



食中毒について知ろう

平成30年8月24日(金)
岡山市保健所衛生課
食品衛生係 多田羅仁



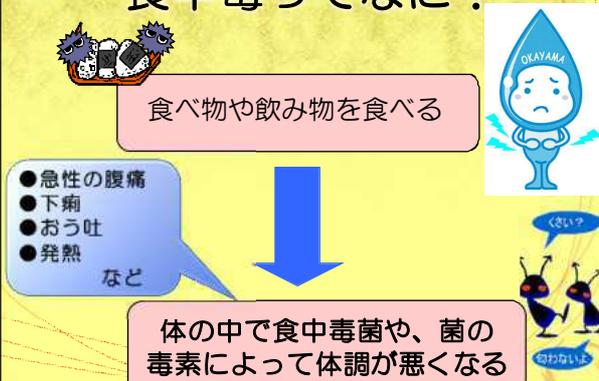
食中毒ってなに？

食べ物や飲み物を食べる

●急性の腹痛
●下痢
●おう吐
●発熱
など

↓

体の中で食中毒菌や、菌の毒素によって体調が悪くなる



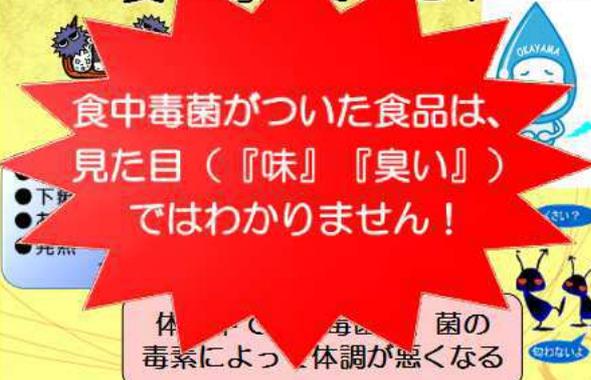
食中毒ってなに？

食中毒菌がついた食品は、見た目（『味』『臭い』）ではわかりません！

●急性の腹痛
●下痢
●おう吐
●発熱
など

↓

体の中で食中毒菌や、菌の毒素によって体調が悪くなる

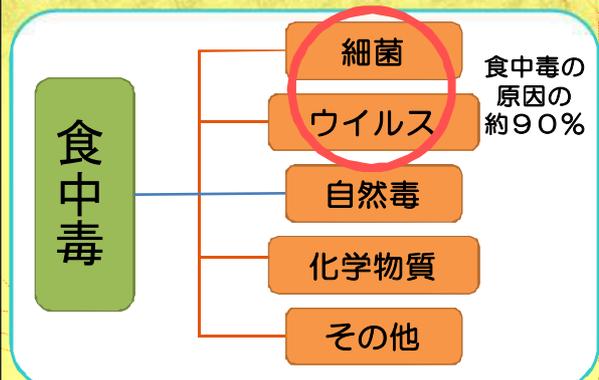


何が悪さをするの??

食中毒の原因の約90%

- 細菌
- ウイルス
- 自然毒
- 化学物質
- その他

食中毒



食中毒になるまで

①食品中で食中毒菌が増える

②食品と一緒に食べてしまう



食中毒になるまで

①食品中で食中毒菌が増える

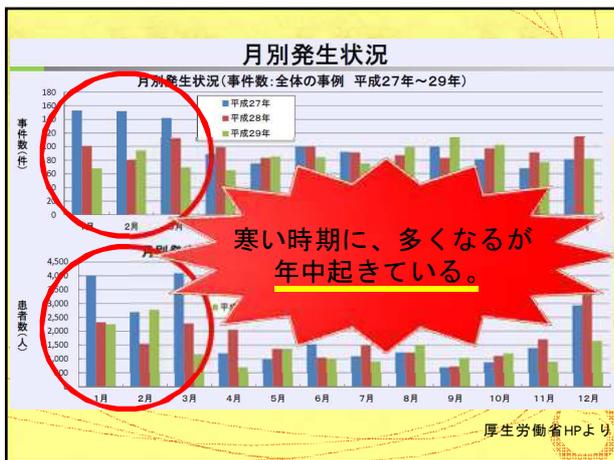
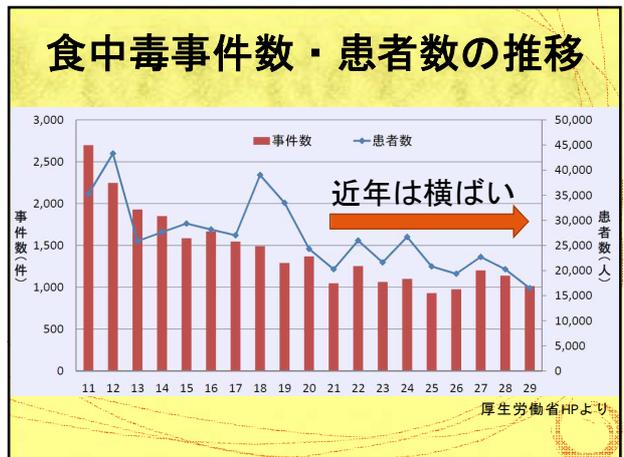
②食品と一緒に食べてしまう

③お腹でさらに増える



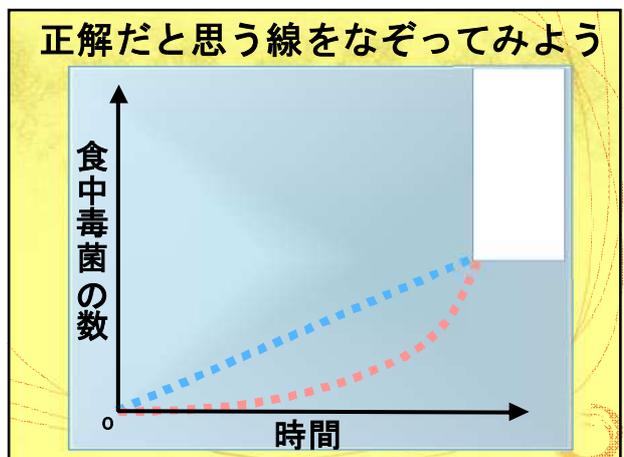
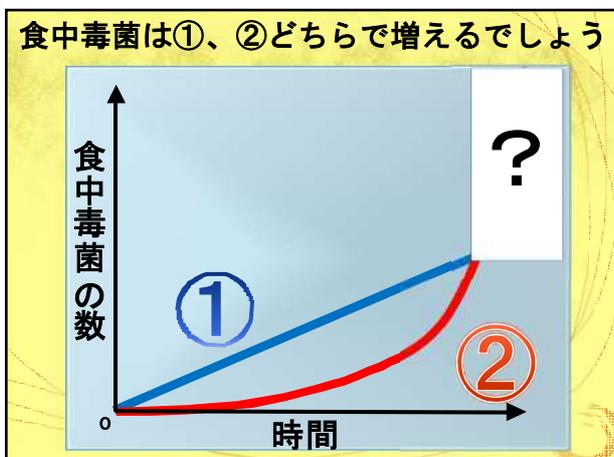
食中毒になるまで

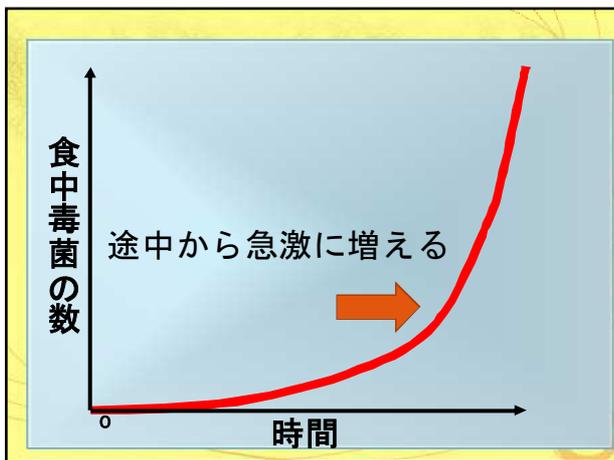
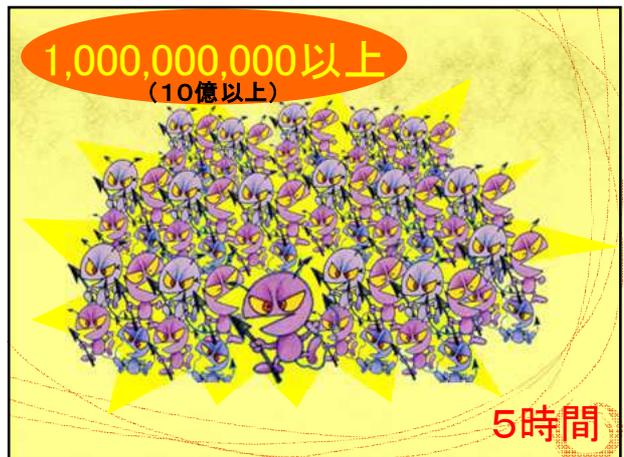
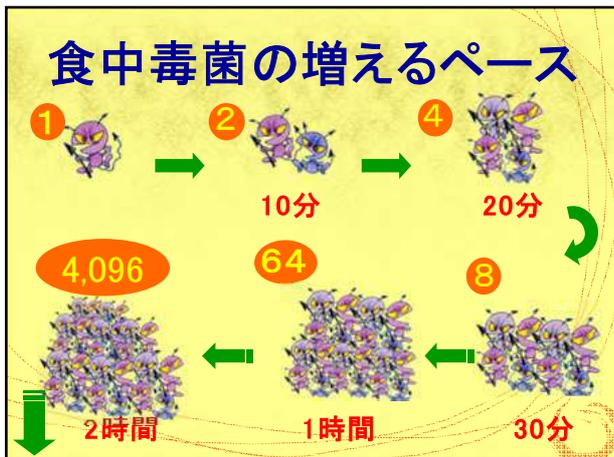
- ①食品中で食中毒菌が増える
- ②食品と一緒に食べてしまう
- ③お腹でさらに増える
- ④食中毒症状（下痢、腹痛）



ここでクイズ!

食中毒菌の増え方はどっち??





食中毒を予防するために

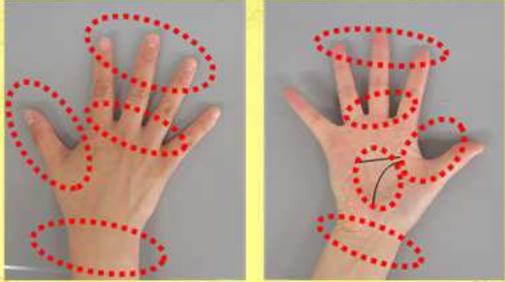
- ### 食中毒を予防するために
- 食中毒予防の3原則
- ① つけない (清潔)
 - ② 増やさない (迅速・温度)
 - ③ やっつける (加熱)

手洗いは食品衛生の基本です

- ① 流水で手を洗う
- ② 洗淨剤を手に取り泡立てる
- ③ 手のひら・指の腹面を洗う
- ④ 手の甲・指の背を洗う
- ⑤ 指の間(指の側面)、股を洗う
- ⑥ 親指を洗う
- ⑦ 手首を洗う
- ⑧ 指先を洗う
- ⑨ 石けんをよく洗い流す
- ⑩ 手をふき乾燥させる
- ⑪ アルコールによる消毒
- ⑫ 必要に応じて爪ブラシを使用しましょう

公益社団法人日本食品衛生協会「ノロウイルス食中毒・感染症から守る！」より
②から⑩までの手順をくり返して2回行うとより効果的です

汚れが残りやすいところはココです！



- ★指先や爪の間
- ★指の間
- ★親指の間
- ★手首
- ★手のしわ

手洗いはこまめに行って！

手には見えない細菌が付いています。
調理をするときは手洗いをこまめに行いましょう。



①手洗い前
(普段の手)



②洗浄消毒後
(薬用石鹸&アルコール)



③お金を触った後



↑ ほとんどの細菌が
生きられない温度

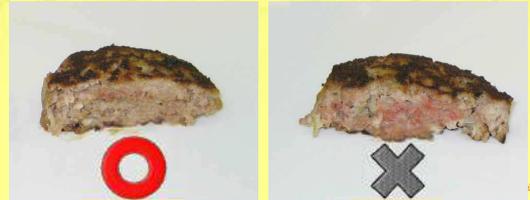
← 活発に細菌が
増殖する温度帯
10°C~65°C



↓ ほとんどの細菌が
増殖を停止する温度

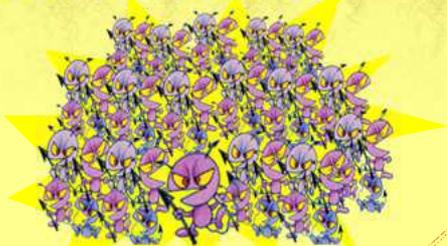
ハンバーグを作る場合

「加熱」して食品の中に含まれている細菌を
確実にやっつけよう！！



- 中心部の色が変わるまで、加熱しよう！！
- 中心部まで、75°Cで1分間以上加熱しよう！！

食中毒は、いつでも起こる可能性があります。
日頃から手洗いを行い、
調理はしっかり加熱しましょう。



最後まで聞いていただき、
ありがとうございました。